

2019年(平成31年)4月16日

近畿本部衛生工学部会 総会及び第27回例会の御案内

近畿本部衛生工学部会 部会長 深田晃二

近畿本部衛生工学部会2019年度総会及び第27回例会を下記要領で行います。万障繰り合わせの上ご参加頂きますよう御案内致します。興味をお持ちの知人・友人へ声かけもお願いいたします。

— 記 —

1. 日時：2019年5月8日(水) 18:30~20:00
2. 場所：日本技術士会近畿本部 会議室
3. 総会：18:30~19:00 活動報告、会計報告、活動計画、予算案、その他
4. 講演：19:00~20:00

題目：化学物質のリスクアセスメントについて

講師：南方 英則

概要：平成24年に大阪の印刷会社で胆管がんの災害が多発した。有機溶剤の規制物質であるジクロロメタンと当時、未規制物質であった1,2ジクロロプロパンが疑われ後者が主原因であることが判った。未規制物質が規制物質に比べて、有害性のリスクが小さいと決めつけられないということである。これまで、国は主に発がん性のリスク評価により化学物質の法規制強化を行ってきたが、化学物質の種類が多いこと、評価に係る予算措置も困難であることより、平成28年に安衛法により、SDS交付対象の640物質の化学物質に対して、事業者の責任においてリスクアセスメントを実施することが義務化された。人材に余裕のない中小企業のレベルの底上げをはかれるかが課題である。化学物質のGHSの絵表示に基づく有害性と、労働者のばく露状況により化学物質のリスクを評価する手法を説明します。

略歴：昭和48年大阪大学工学部機械工学科卒、同年住友金属工業入社。本社プラントエンジニアリング事業部で廃棄物の資源化設備、ガス化溶融炉の開発、建設に従事。平成20年、技術士・労働安全衛生コンサルタント事務所を開設。

資格：技術士(衛生工学、総合技術監理部門)、労働安全・労働衛生コンサルタント、環境計量士(騒音振動・濃度)、作業環境測定士、エネルギー管理士、EA21審査員

5. 参加費：会員1,000円/人、非会員2,000円/人(資料代)。懇親会：自由参加(3000円程度の実費)
6. 参加申込：

参加申込は講演会と懇親会それぞれについて、助宮幹事あて参加・不参加をご連絡願います。

(助宮幹事アドレス) guitars_cadillacs_etc@yahoo.co.jp

7. 申込締切：5月4日(土)とします。

—以上—